

～ 生き物を見て・感じる ～

まちかど生き物標本展

入場無料



川口 敏

1968年 香川県さぬき市生まれ。
2001年 香川大学院修士課程(教育学)修了。修士論文のテーマはモグラ。
2009年 新種ミヤコムカシネズミ(化石)を発見。
2010年 月刊バーダー誌(文一総合出版)上で、『鳥の形態学ノート』の連載スタート。
著書:『死物学の観察ノート』(PHP新書)、『哺乳類のかたち』(文一総合出版)

川口 敏氏が
作成した鳥の標本・
恐竜の復元図や模型を
公開します。

同氏の原画や
ポスター解説を通して、
鳥と恐竜の共通点を
学ぶことができます。



会場	香川県立文書館
住所	高松市林町2217-19 TEL : 087-868-7171
開催期間	令和4年2月1日(火)～25日(金) (7・11・14・21・23日休館)
開館時間	午前9時～午後5時

※次の日程で、昆虫の生態や形の面白さを紹介する「むしむしクイズ」を開催します。

①2月6日(日) ②2月20日(日) 午後2時から

事務局

香川県環境森林部 **みどり保全課** 野生生物グループ
〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号
TEL : 087-832-3227 E-mail : midorihozen@pref.kagawa.lg.jp

注) 標本展の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の適切な感染防止対策を講じてまいります。
なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止する場合があります。

主催 / 香川県環境森林部 みどり保全課 後援 / 香川県教育委員会
企画・展示 / 特定非営利活動法人みんなでつくる自然史博物館・香川